

Gender Equality Month

6月は男女平等月間です。

育児休業を

取得したかったが、
取得できなかつた

理由

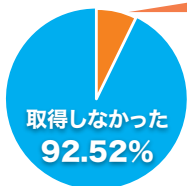
1 業務繁忙で
休めなかつた

2 出産・育児の
休暇制度が
なかつた

3 休むことによる
減収が
怖かつた

内閣府「少子化社会に関する国際意識調査」(2020年度)

男性の育児休業取得率

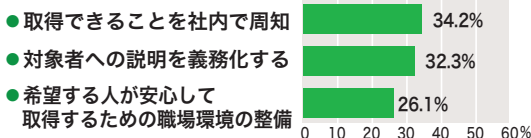


男性の育児休業取得率は7.48%と非常に低く、連合の調査でも「取得したかったが、取得できなかつた(31.6%)」、その理由は「仕事の代替要員がない(53.3%)」となっています。社内制度や働き方を点検しましょう。

取得しなかつた理由は何ですか？



取得率を上げるためには？



【連合「男性の育児等家庭的責任に関する意識調査2020」】(2020年10月実施)

すべての労働者の働き方を見直し、均等待遇と、仕事と生活を調和できる職場環境を実現しよう。

連合男女平等月間 (6月)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

連合は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



Gender Equality Month

6月は男女平等月間です。

政治に 女性の声を 届けよう！

女性視点の
意見が
増えてほしい

子育て支援を
増やして
欲しい

優秀な女性を
もっと
登用すべき

政治家の
女性の割合が
世界と比べて
低い

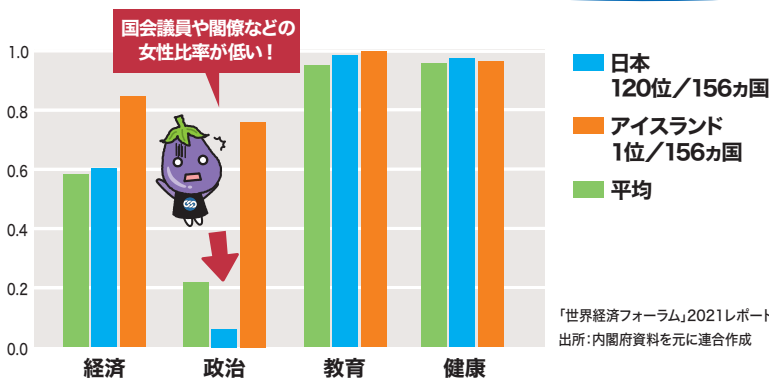
「子供を3人産め」と
いったニュースを見て
女性からの視点も
必要だと強く感じる

女性も
前に出るべき



日本財団18歳意識調査「第15回-国政選挙-」(2019年)

ジェンダーギャップ指数(2021年)分野毎の指数



特に、「経済」および「政治」における順位が低くなっており、「経済」の順位は156カ国中117位(前は115位)、「政治」の順位は156カ国中147位(前回144位)となっています。

政治への関心喚起や
組織拡大などにより
運動の輪を広げよう。

連合男女平等月間 (6月)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

連合は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

